※令和４年度以降入学生用

学校番号	２０６

令和４年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽１	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	音楽Ⅰ　Tutti+ トゥッティ　プラス（教育出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器を演奏すること」を中心に学習します。
・音楽の学習は、実際にやってみてこそ価値あるものとなり、そうして感性が豊かになります。
・音楽が、生涯ずっと、みなさんの心の支えとなり、生きていく力となることを願っています。

２　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	音楽を形づくっている要素を知覚し音色や音表現との関わりについて理解している。 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けている。	音楽を形づくっている要素の働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わい、創意工夫している。	音楽や音楽文化に関心をもち、資質・能力を歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習活動の中で主体的に身に付け、発揮しようとし、振り返って考察を深めようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

※令和４年度以降入学生用

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	イメージをもって豊かな声で歌おう！～出会いのうた～	【歌唱】 翼をください。	a： 音楽を形づくっている要素を知覚し音色や音表現との関わりについて理解している。創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱の技能を身に付けている。 b： 音楽を形づくっている要素の働きを感受しながら、歌唱の音楽表現を工夫し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。楽曲を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わい、創意工夫している。 c： 音楽や音楽文化に関心をもち、資質・能力を歌唱の学習活動の中で主体的に身に付け、発揮しようとし、振り返って考察を深めようとしている。	観 察 ワークシート 演奏の聴取	観 察 ワークシート 演奏の聴取	観 察 ワークシート 演奏の聴取
	リズムアンサンブルを楽しもう	【器楽】 2声部のアンサンブル曲	a： 音楽を形づくっている要素を知覚し音色や音表現との関わりについて理解している。創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。 b： 音楽を形づくっている要素の働きを感受しながら、器楽の音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。c： 音楽に関心をもち、資質・能力を器楽の学習活動の中で主体的に身に付け、発揮しようとし、振り返って考察を深めようとしている。	観 察 ワークシート 演奏の聴取	観 察 ワークシート 演奏の聴取	観 察 ワークシート 演奏の聴取
1学期・2学期	キーボードアンサンブルに挑戦	【器楽】 ・リズムやメロディ、奏法、楽器の特徴を生かして演奏する。 ・拍子やリズムを知覚する。	a： 音楽を形づくっている要素を知覚し音色や音表現との関わりについて理解している。創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な器楽の技能を身に付けている。 b： 音楽を形づくっている要素の働きを感受しながら、器楽の音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。c： 音楽や音楽文化に関心をもち、資質・能力を器楽の学習活動の中で主体的に身に付け、発揮しようとし、振り返って考察を深めようとしている。	観 察 ワークシート 演奏の聴取	観 察 ワークシート 演奏の聴取	観 察 ワークシート 演奏の聴取

※令和４年度以降入学生用

1学期・2学期	ギターに挑戦！	【器楽】 ギター演奏 基本の奏法 メロディ・ベース・ハーモニーのアンサンブル	a： 音楽を形づくっている要素を知覚し音色や音表現との関わりについて理解している。創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な器楽の技能を身に付けている。 b： 音楽を形づくっている要素の働きを感受しながら、器楽の音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わい、創意工夫している。 c： 音楽や音楽文化に関心をもち、資質・能力を器楽の学習活動の中で主体的に身に付け、発揮しようとし、振り返って考察を深めようとしている。	観 察 ワークシート 演奏の聴取	観 察 ワークシート 演奏の聴取	観 察 ワークシート 演奏の聴取
2学期・3学期	日本の音階で 旋律に親しもう！	【器楽】 箏曲	a： 音楽を形づくっている要素を知覚し音色や音表現との関わりについて理解している。創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な器楽の技能を身に付けている。 b： 音楽を形づくっている要素の働きを感受しながら、器楽の音楽表現を工夫し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わい、創意工夫している。 c： 音楽や音楽文化に関心をもち、資質・能力を器楽の学習活動の中で主体的に身に付け、発揮しようとし、振り返って考察を深めようとしている。	観 察 ワークシート 演奏の聴取	観 察 ワークシート 演奏の聴取	観 察 ワークシート 演奏の聴取
	～音楽を聴く力をつけよう	【鑑賞】 バレエ音楽 ボレロ(ラヴェル)	a： 音楽を形づくっている要素を知覚し音色や音表現との関わりについて理解している。 c： 管弦楽で扱われる楽器の音色や旋律、リズムの特徴と表現上の効果との関わりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。	観 察 ワークシート		観 察 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度